

公益財団法人KDDI財団2027年度日本人留学助成 学内募集要項

1 概要

公益財団法人KDDI財団（以下「財団」）は、国際的視野に立ち、幅広い人々との国際間交流の振興を図り、調和ある健全な世界の発展に寄与することを目的とし、海外留学を志す日本在住で日本国籍をもつ学生を助成する。

2 募集人員

財団募集要項の【3 助成内容（1）募集人数】のとおり。

※1人の指導教員につき推薦できる学生は1名までとする。

3 支給対象期間

財団募集要項の【3 助成内容（2）対象留学】のとおり。

4 支給内容

財団募集要項の【3 助成内容（3）助成金額】のとおり。

5 応募資格

財団募集要項の【1 申請資格】と【2 研究内容】のとおり。

※休学中でも応募可能であるが、休学の理由及び研究の遂行に支障がない旨が、指導教授からの推薦書に記載されていること。

6 応募書類

※応募書類はA4サイズであること。

※「申請書2」「指導教授の推薦書」は各欄記述が枠に収まっていること。

注) 欄変形により助成システムで読み取れない場合、審査対象外となることがあるため指定様式に手を加えないこと

【応募時の提出形式】 ※④は任意提出

紙媒体：①～⑦（書類はすべてA4サイズ、片面印刷とすること。）*④を除く

PDF形式：①a、①b、①c及び②～⑦ それぞれ個別のPDFファイル。

Excel形式：④（成績評価係数計算表）

Word形式①a「申請書1」

【応募時の提出書類】

①申請書（a「申請書1」、b「申請書2」、c「指導教授の推薦書」）（所定Word様式）

※申請書1に限り行の追加可能（枠幅の変更は不可）

※申請書1 申請中の奨学金の助成期間及び過去受給した奨学金の期間は「年月日」を記載すること

②大学入学後全学期分の成績証明書（和文）の写し

③語学能力証明書（英語） ※留学先大学での必要外国語が英語以外の場合、習得レベル証明書

（検定試験がある場合は証明書。検定試験が実施されていない場合のみ語学能力を客観的に証明できる書類の提出を可とする。）

④研究論文（2部まで）

⑤パスポートの写し（顔写真のページ）

⑥成績評価係数計算表（学内Excel様式）

⑦出願書類確認表（学内 Word 様式）

※①、⑥、⑦の様式については、下記の奨学生募集ホームページからダウンロードすること。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/scholarship-list-kddi.html>

7 応募方法

本要項の「6 応募書類」に記載の書類一式を【応募時の提出形式】に指定されている形式で、現在所属する学部・研究科等（以下「所属部局」）担当部署へ提出すること。

8 応募締切

所属部局により異なるので、各自所属部局の担当部署に確認すること。

9 選考

財団募集要項の【事務手続 3. 内定と、4. 決定】のとおり。

※学内審査により財団への推薦学生を決定する。

10 注意事項

- (1) 留学先大学において授業科目を履修し、単位を取得した場合、その単位が本学での単位として認定されるかについては、留学時の所属部局担当部署にて事前に相談すること。
- (2) 一般的な留学のための情報や危機管理等については、「東京大学 海外留学情報」（12 関連ホームページ）を参照すること。また、渡航期間をカバーする海外旅行傷害保険等に各自必ず加入して渡航すること。
- (3) 応募書類は返却しない。
- (4) 学内審査の審査基準及び結果等に関する個別の問合せには一切応じられない。

11 留意事項

財団募集要項の【その他 1. 助成の停止、取消等】のとおり。

12 研究成果の報告等

財団募集要項の【3 助成内容（6）報告の義務】のとおり。

13 関連ホームページ

東京大学 海外留学情報ホームページ

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/scholarship-list.html>

財団ホームページ

<http://www.kddi-foundation.or.jp/>

13 問合せ先

- (1) 申請の手続きに関すること：申請時の所属部局の担当部署
- (2) 単位認定等、学務関係の事項：留学時の所属部局の担当部署